

活動再開ガイドライン

～ 緊急事態宣言期間における活動について～

緊急事態宣言中の活動について、感染対策を今まで以上に徹底し、練習時間の分散などの対策を講じることにより、以下の通り、スクール活動を再開いたします。

1. 活動再開にあたり

- ・新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況にありますが、「ラグビーを通して次代を担う青少年の育成を目指す」ことを目的として活動している大和ラグビースクールも、今回の緊急事態宣言下でも継続している学校運営と同様に、活動を希望するスクール生に対して、いまできることから、その機会を提供することが必要だと判断いたしました。
- ・**再開後の活動への参加につきましては、強制するものではなく、生徒とご家庭の判断に委ねるものとします。また、コーチにおきましても同様に、自主判断に委ねるものとします。**

2. 活動再開日/再開場所について

活動再開日	対象学年	活動再開場所
9月11日(土)	小学3年生～ジュニア(中学生)	ゆとりの森大規模多目的広場
9月12日(日)	全学年	セシリアグラウンド

3. 練習時間について

- ・緊急事態宣言期間中における練習は、幼児～小学5年生と、小学6年生・ジュニアの分散実施とします。
- ・ラグビー見学・体験につきましても、以下時間帯で再開します。

利用施設	対象学年	練習時間
セシリアグラウンド (緊急事態宣言期間中)	・幼児 ・小学1年生～小学5年生	9:00～10:30
	・小学6年生 ・ジュニア(中学生)	10:40～12:30
ゆとりの森 大規模多目的広場	・小学3年生～小学6年生 ・ジュニア(中学生)	通常通り

4. スクール間の交流について

- ・**神奈川県ラグビーフットボール協会主催の公式試合・交流戦を除き、ラグビースクールとの合同練習や交流試合は禁止とします。**

5. 保護者の見学について

- ・グラウンド入場制限は設けません、**マスク着用のうえ、保護者間の距離を適切に保ち、会話はご遠慮**ください。

6. 感染者と濃厚接触者の報告について

- ・生徒・保護者・コーチが新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、発症 2 日前からの該当者のスクール活動への参加状況を把握し、対応する必要があります。

また、濃厚接触者についても、その元となった感染者の発症日によっては同様の対応をいたしますので、すみやかにご報告願います。

報告事項： ① 発症年月日(濃厚接触者の場合は、その元となった感染者の発症年月日)

② 氏名・学年

③ 直近練習参加年月日と、その当日の行動経路

④ 転記(感染や濃厚接触後の状況)

報告ルート： 報告者 ⇒ 担当学年ヘッドコーチ ⇒ 校長

7. 感染予防策の徹底について

- ・これまで通り、「感染予防策チェックリスト(参加者向け)」の遵守をお願いします。

【感染予防策チェックリスト① ～練習前後に遵守すべき事項～】

- 練習当日には体温測定、健康チェックを必ず行ってください**
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください**
 - ・体調がよくない場合 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください**
 - ・家庭でのこまめな手洗い、手指消毒に加え、グラウンドに入る際は、検温を行った後に、手指消毒してください
- 個人専用の持ち物を忘れないこと**
 - ・ウォーターボトル、マイタオル、ヘッドキャップなど忘れずに持参し、共用を避けてください
- マスクを着用してください**
 - ・自宅と練習場所の移動時はマスクを着用してください
- 往復時の密をできるだけ避けてください**
 - ・移動は自動車の相乗りを避け、公共交通機関を利用する場合は混雑を避け、徒歩や自転車での移動を併用してください
- 各学年ヘッドコーチは参加者を記録してください**
 - ・万が一の場合に感染経路の追跡を行うため、各学年ヘッドコーチは、生徒、コーチの参加者情報を記録してください
- 粘膜の弱い部分への接触はできるだけ避けてください**
 - ・目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようにしてください
- 練習前後でのグラウンドでの食事は避けてください**
- ミーティングはオンラインミーティング、または、屋外で行ってください**
 - ・屋内で実施せざるを得ない場合は、1 人当たり 4 m²のスペースを確保し、すべての生徒とコーチができる限りマスクを着用した状態で行ってください

【感染予防策チェックリスト② ～練習中に遵守すべき事項～】

□適切な距離を確保してください

- ・練習中、練習していない間も含め、適切な距離をとってください
- ・練習の説明、消毒、手洗いの際、密集・密接を作らないよう距離をとってください
- ・当面の間、屋内での練習は避けてください

□ウォーターボトル、タオル、ヘッドキャップ等を共用は避けてください

- ・可能な限り、チーム共用のウォーターボトルでの水分補給は避けてください
(生徒持参のウォーターボトルでの水分補給とし、回し飲みは避けてください)
- ・飲みきれなかった水などは水場以外(グラウンド等)に捨てないでください
- ・タオルやヘッドキャップなど個人の持ち物を共用して使用しないでください

□人と人との接触はできるだけ避けてください

- ・挨拶や体に触れること(握手や抱擁)は積極的に回避してください

□マスクを着用してください

- ・生徒は練習中のとき以外マスクを着用してください
- ・練習中のマスク着用は生徒の判断によるものとしますが、生徒の体調により練習参加を中止してください
- ・コーチは指導時にマスクを常時着用してください

□こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください

- ・トイレや休憩時はこまめな手洗い(30秒以上)、手指消毒を実施してください

□練習中に唾や痰をかくことは極力避けてください

□粘膜の弱い部分への接触はできるだけ避けてください

- ・目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようにしてください

□体調不良などが確認された場合は速やかに対処してください

- ・発熱などの症状が確認された場合は、直ちに練習を中断し、隔離等の適切な対応を行うとともに、必要に応じて保健所や医療機関への相談あるいは受診を促してください

□保護者の練習見学について

- ・マスクを常時着用し、保護者間のソーシャルディスタンスを保ってください
- ・保護者同士の会話はご遠慮ください

練習の再開はいたしますが、緊急事態宣言期間中であり、感染者数は収束しておりません。

この決定の目的は、活動を希望する生徒・保護者・コーチに、青少年の育成団体としてその機会を提供することです。参加をするか、しないかについては、生徒・保護者・コーチそれぞれの自主的な判断に委ねるものといたします。

以上